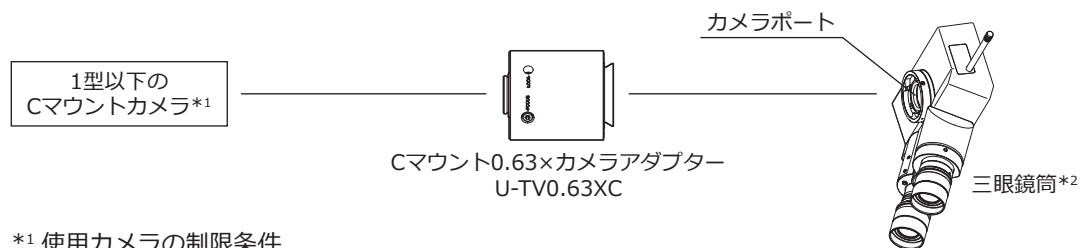


Cマウント0.63×カメラアダプター  
**U-TV0.63XC**

この製品は、デジタルカメラ等で広視野撮像を可能とするCマウント付カメラアダプターです。  
 透過率は、可視域から近赤外域までを確保しています。

## 1 システム図



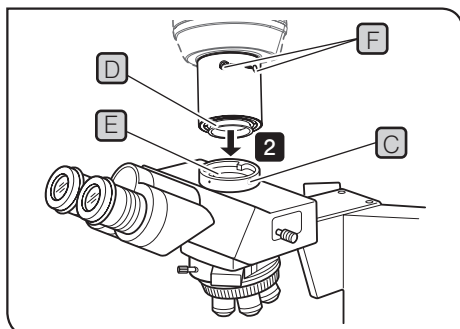
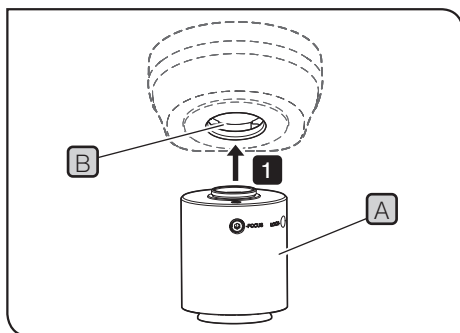
### \*1 使用カメラの制限条件

- カメラの内部構造によっては、ゴーストやフレアが発生する場合があります。
- カメラのCマウント取り付け面が、カメラ本体より潜り込んでいる形式のものは、使用できません。
- 指定の撮像素子より大きなカメラを使用すると、視野周辺に光量不足が生じることがあります。
- 指定の撮像素子のカメラであっても、視野周辺に光量不足が生じることがあります。お持ちのカメラでの制限条件については、オリンパスの販売店にお問い合わせください。
- カメラが高感度の場合やカメラに自動調光機能がない場合に、画像の露出がオーバーになることがあります。このようなときは顕微鏡の照明光量を下げてください。

\*2 三眼鏡筒(U-TR30-2、U-TR30NIR、U-SWTR-3等)のカメラポート  
 およびIX3/IX2シリーズのサイドポートに取り付け可能。

**注記** この製品を廃棄する際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。ご不明な点は、  
 オリンパスの販売店にお問い合わせください。

## 2 取り付け方



**注記** ・Cマウントねじは鋭利なため、触れないでください。

・Cマウントカメラアダプターはレンズを内蔵する精密機器ですので、取り付けや取り外しをする際、落下させないようにご注意ください。落下させると破損やけがの原因となります。特に、割れたレンズにはご注意ください。

**参考** レンズの汚れは顕微鏡に付属の取扱説明書を参照されて清掃してください。

**1** Cマウントカメラアダプター(A)をカメラのCマウントねじ(B)にしっかりとねじ込みます。

**2** 三眼鏡筒のカメラポートの固定ねじ(C)を顕微鏡に付属の六角ドライバでゆるめ、Cマウントカメラアダプターの取り付けアリ(D)を、三眼鏡筒のカメラポート(E)に挿入します。

**参考** 同焦調整を行う際に、ねじ(LOCK/FOCUS)(F)を操作します。ねじ(LOCK/FOCUS)が操作しやすくなる向きに、Cマウントカメラアダプターをセットしてください。

**3** 固定ねじ(C)をしっかりと締め付けます。



顕微鏡の調整

- 1 顕微鏡の光源を点灯し、各部の調整を行い観察可能な状態にします。
- 2 三眼鏡筒の光路をカメラ光路に切り替えます。

カメラとディスプレイの調整

カメラ、ディスプレイの取扱説明書に従ってカラーなどの調整を行います。（接眼レンズの視野の中心とカメラで取り込んだ画像の中心が合わないことがあります。これはカメラの撮像素子の調整機構上の問題です。ご了承ください。）

目視観察像とディスプレイ像の同焦調整

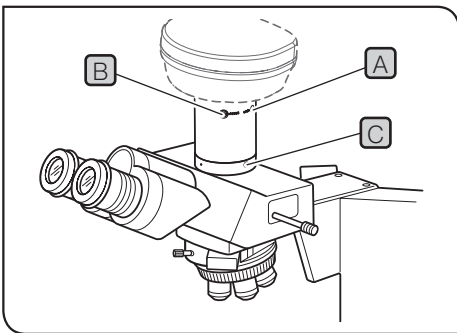
同焦調整をすることで、顕微鏡の観察光路を切り替えたときにピントがずれなくなります。

同焦調整をする前に、顕微鏡の視度調整を行ってください。視度調整の方法は、ご使用の顕微鏡の取扱説明書をご参照ください。

同焦調整には、顕微鏡に付属の六角ドライバーを使用します。

**注記** 同焦調整範囲は、±0.8mmありますが、本アダプターで調整できない場合は、カメラ側のピント合わせ機能も併用してください。

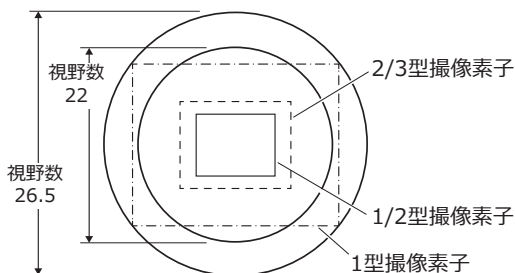
- 1 顕微鏡の対物レンズを高倍率に切り替え、接眼レンズを覗いて、標本にピントを合わせます。
- 2 対物レンズを低倍率に切り替え、接眼レンズを覗いてピントが合っていることを確認したら、カメラ光路に切り替えてディスプレイ像を観察します。
- 3 Cマウントカメラアダプターの固定ねじ(LOCK) **A** を六角ドライバーでゆるめます。
- 4 ディスプレイ像を確認しながら、調整ねじ(FOCUS) **B** を六角ドライバーで静かに回して、ピントを合わせます。
- 5 ピントが合ったところで、固定ねじ(LOCK) **A** を六角ドライバーで締め付けます。



目視観察像とディスプレイ像の向きの調整

- 1 三眼鏡筒のカメラポートの固定ねじ **C** をゆるめます。
- 2 目視観察像とディスプレイ像の向きが一致するように、Cマウントカメラアダプターを回転させ、固定ねじ **C** をしっかりと締め付けます。

4 撮像視野範囲について



**参考** 視野数22または視野数26.5の接眼レンズ使用時の視野と、Cマウントカメラアダプターを介した撮像素子の大きさによる撮像視野の範囲を示します。

$$\text{ディスプレイ上の倍率} = \text{対物レンズ倍率} \times \text{Cマウントカメラアダプター倍率}(0.63\times) \times \frac{\text{ディスプレイ対角長}^*}{\text{撮像素子対角長}^*}$$

\*ディスプレイおよび撮像素子対角長は、メーカーにより多少寸法が異なりますのでご注意ください。

(撮像素子 参考データ) 1型 : 16.16mm、1/1.2型 : 13.4mm、2/3型 : 11mm、1/2型 : 8.08mm、1/3型 : 6mm、1/4型 : 4mm